スマートフォン用モノラルマイクロホン　AT9913iS

取扱説明書

audio-technica

お買い上げありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠注意　この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

⚠注意

- ●分解や改造はしないでください。
- ●接続時に落としたり、強い力が加わらないようご注意ください。スマートフォンのジャックや本製品が破損する恐れがあります。
- ●マイク部をねじったり、ピボットフローティング構造部を強く曲げたり引っ張ったりしないでください。断線や破損の原因になります。

使用上の注意

- ●ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- ●本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- ●録音の際は、必ず機内モードにしてからご使用ください。ノイズが発生したり、着信時は録音が中断されます。
- ●強い衝撃を与えないでください。
- ●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- ●本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- ●本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。
- ●必ずプラグを持って抜き差ししてください。本体を引っ張ると断線や事故の原因になります。

テクニカルデータ

型式	：バックエレクトレットコンデンサー型	外形寸法	：φ10.8mm×165mm（ヘッド径×全長）　φ22mm（最外径）
指向特性	：超指向性	質量	：約15.0g
周波数特性	：70～15,000Hz	プラグ	：φ3.5mm金メッキ4極ミニプラグ
感度	：-34dB（0dB=1V/Pa,1KHz）	ジャック	：φ3.5mmステレオミニジャック
インピーダンス	：1.4kΩ	付属品	：ウインドスクリーン、ストッパー
電源	：プラグインパワー方式	（改良などのため予告なく変更することがあります。）	

アフターサービスについて
本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、お買い上げ後一年間無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。保証規定は当社相談窓口へご連絡いただくか、またはホームページの「サポート」をご確認ください。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666 東京都町田市成瀬 2206
http://www.audio-technica.co.jp

お問い合わせ先（電話受付/平日9：00～17：30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社相談窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●**相談窓口（製品の仕様・使いかた）** 0120-773-417
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
FAX：042-739-9120　Eメール：support@audio-technica.co.jp
●**サービスセンター（修理・部品）** 0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
FAX：042-739-9120　Eメール：servicecenter@audio-technica.co.jp

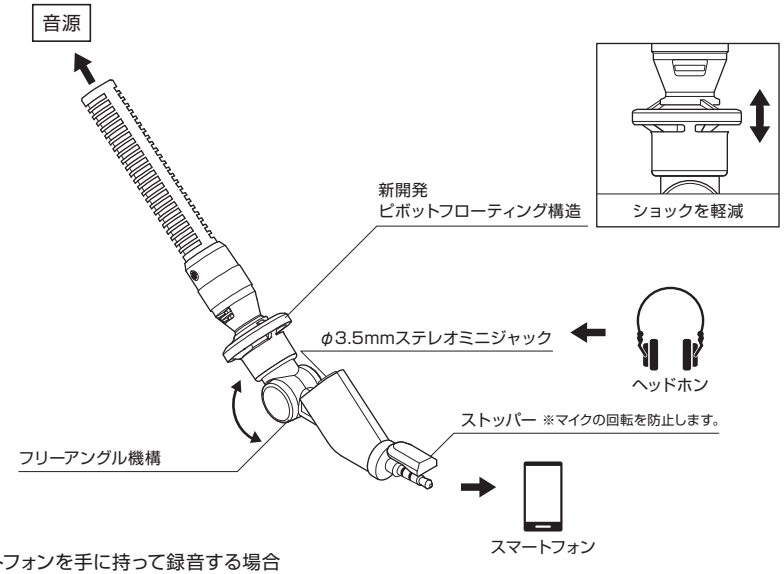
●**ホームページ　（サポート）**
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

382411630B　MADE IN TAIWAN

各部の名称と使いかた

※最新の適合につきましては当社ホームページ
（http://www.audio-technica.co.jp/i/）をご確認ください。

※接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。
※スマートフォンを接続する際は必ず機内モードにしてからご使用ください。ノイズが発生したり、着信時は録音が中断されます。
①本製品のプラグをお手持ちのスマートフォンのヘッドホン端子に差し込みます。
②録音したい音源の方向へマイクの角度を調整してください。
③接続した機器で録音を開始します。
④録音後は、ヘッドホンジャックに手持ちのヘッドホンを接続すれば収音内容をすぐに確認できます。
※屋外など風雑音が気になるときはウインドスクリーンを装着することで、風によるノイズを低減させることができます。



■スマートフォンを手に持って録音する場合

